

タイヤの 性能試験データ

操縦安定性 (レーンチェンジ、ヨーレイト)

ダンロップ

WINTER MAXX SV01

2014年8月発売

メインタイヤ	
名称	WINTER MAXX SV01
コンディション	量産品で試験実施
摩耗度合	摩耗していない状態
グレイド	スタッドレスタイヤ
発売年月	2014年8月
タイヤサイズ	195/80R15 107/105L
サイズ選定理由	需要が多いと想定しているサイズであるため
比較タイヤ	
名称	DSV-01
コンディション	量産品で試験実施
摩耗度合	摩耗していない状態
比較タイヤのグレイド	スタッドレスタイヤ
比較タイヤ選定理由	当該比較タイヤは、メインタイヤの一世代前のモデルにあたり、性能向上訴求とするため
発売年月	2006年8月
タイヤサイズ	195/80R15 107/105L
サイズ選定理由	メインタイヤと同サイズ
試験タイヤ共通項目	
試験空気圧	(Fr) 350kPa/ (Rr) 425kPa
試験荷重	500kg 積載
試験リム幅	6.0J
試験ホイール	市販スチールホイール
テストドライバー	社内テストドライバー
ヨーセンサーの位置	車両の重心付近
試験回数	5回測定し、測定数値のうち一番高い数値と一番低い数値を除いた数値の平均値を求める
試験距離	125m
試験速度	80km/h
試験路面	アスファルト (ドライ)
試験車両名	トヨタ ハイエース
型式	KR-KDH205V
排気量	2,500cc
駆動方式	四輪駆動
試験車の選定理由	メインタイヤが対象としている車両を選定
試験方法	ISO3888-1 に定められているコースをパイロンで作成し、ヨーをセンサーにて計測
風速	0.3 ~ 3.9m/s
気温	24.5 ~ 26.6℃
路面コンディション	-
試験機関	当社
試験場	当社 テストコース
試験日	2014年6月8日
操縦安定性 (レーンチェンジ、ヨーレイト)	
従来品	19.8 
WINTER MAXX SV01	18.6 
比較結果	6%